

光明

こうみょう

2020 4月

真言宗聖徳派 月報

THE KOMYO

法話

自利利他のこころ

かつてホテルニューオータニを開業した大谷米太郎氏は、少年の頃、祖母について檀那寺の法話を聴聞（ちようもん）に行き、その説教にあつた「風呂の水の教訓」を生涯忘れることはなかつたそうです。

風呂水の教訓とは

「風呂に入つて、湯水を自身の方へかき入れようとすると、その水は逆に向こうに逃げる。しかし、それを向こうに押しやると、湯水は一度は向こうにいつても、みな自分の方に返ってくる」というものです。

これが人の為にするこころは、自分のためになるといふ、いい教訓です。

言葉では容易いのですが、実行することは難しいですね。

「自利利他のこころ」はお子様にも伝えておきたい教えですね。

産経新聞に掲載されました

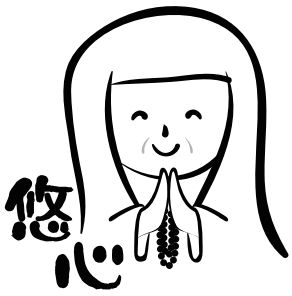


掲載日…2020年3月11日（水）
掲載地域…中国四国エリア

※掲載記事は心和尚のホームページより閲覧いただけます。

ブログのご案内

心和尚のホームページから「ブログ」をご覧ください。「仏事」「悠心のつぶやき」「仏像」「人間関係」など様々な話題を投稿させていただきます。ご一読いただければ幸いです。



4月の行事予定

1日（水）

10時より

お写経

11時より

先祖供養

*ランチ会参加の方は、お弁当をご持参ください。

28日（火）

11時より

お護摩祈願

19時より

瞑想・坐禅・阿字観

瞑想、お写経、法話会、コンサートなど行事の詳細情報はホームページをご覧ください。

参詣できない方は、メールと振込にて賜ります。

ステキなお雛様に
出会いました

飛騨高山地方の雛祭り、
旧暦で行われるそうです。

【余録】
お供えの根付きのあざつきは、お雛様が馳走を食べるときに箸として使うものだそうです。



心和尚月報 光明

発行

〒七二〇一〇八〇三

岡山県倉敷市

中島二三五五一五六

倉敷成田山心和尚

編集 塚本悠心